

1. 飼料作物の奨励品種と特性 (令和5年3月24日現在)

区分	作物名	作用・利用タイプ		商品名 (登録名)	特 性	備 考
		作型	利用タイプ			
春 夏 作 物	とうもろこし	極早生	相対熟度108	ハイオニア108日 (34N84)	耐倒伏性、耐折損性に優れる。乾物収量については「タカネスター」と同程度。	
			相対熟度113	タカネスター	耐倒伏性が高い。乾物雌穂重割合が高く、収量性も安定して高い。二期作（一作目）に適する。	
			相対熟度115	スノーデント115 (SH4681)	病害の発生が少なく、収量性も安定して高い。	
		早 生	相対熟度115	ロイヤルデントTX1334	稈長が大きく、着雌穂高が高いものの、耐倒伏性が優れる。虫害、折損も少ない。	
			相対熟度123	リ777'ント123 (GX5006)	乾物雌穂重割合および乾物収量が多い。	
		早中生	相対熟度118	スノーデント118R (SH5702)	虫害、折損が少なく、乾物収量が多い。	
			相対熟度118	ハイオニア118日 (P2088)	乾物雌穂重割合はやや低く、乾物収量が多い。	
		中 生	相対熟度125	Z-Corn125 (ZY956)	「ゆめそだち」に比べて、乾物雌穂重割合は低いものの、茎葉乾物収量は多く、同程度の総乾物収量が得られる。	
			相対熟度125	4レージ コーンSI25スーパー	虫害、折損が少なく、耐倒伏性、収量性が優れる。	
		中晩生	相対熟度127	クミアイデント127N (GX9318)	乾物雌穂割合がやや低いものの、収量性が優れる。	
			相対熟度125	ゴールドデントKD75IW	稈長が大きく、虫害、折損に強い。	
		晩 生	相対熟度135	ハイオニア135日 (P3577)	稈長が大きく、着雌穂高が高く、虫害に強い。	
			早生	元氣ソルゴ	細茎で耐倒伏性に優れ、再生力良好。	
		スーダン型	早生	華青葉 (華青葉)	乾物収量は劣るが、消化率は高い。	高消化性
			早中生	短尺ソルゴ	病害の発生が少なく、乾物収量が多い。	
子実型	極晩生	ビッグショゴールゴ (シュエロリゴ-405)	極長稈、乾物多収、夏播きに適す。			
	中晩生	ショゴールゴ	草丈は低い、茎葉が細い。乾物収量が多い。			
ソルゴ型	極早生	ヘイスーダン (HSK-1)	極細茎、分げつ多く再生力旺盛で多回刈に適、安定多収型。			
	早生	ロールスイートBMR	倒伏に強く、可消化乾物収量は合計は高い。			
乾草・サイレージ	スーダングラス	早生	リッチスーダン (スプリント)	耐倒伏性と消化性に優れ、可消化乾物収量が高い。		
		中生	ペールスーダン (HS-9401)	初期成育に優れ、病害が少なく、多収。		

区分	作物名	作型・利用タイプ	商品名(登録名)	特 性	備 考
えん麦	イタリアン ライグラス	極早生	あかつき (VE02)	出穂はやや遅いものの。倒伏に強く、乾物収量も安定している。	いもち病抵抗性 いもち病抵抗性
			ヤヨイワセ kyushu1	いもち病抵抗性が「さちあおぼ」より強く、9月上旬播種が可能である。「さちあおぼ」と比較して、年内草の収量、春1番草の収量が高い。極早生の中で出穂が1番早い。	
		早生	タチワセ	直立型で倒伏に強く、乾物収量も安定している。乾草用に適する。	低硝酸態タイプ
			タチマサリ	直立型で草丈が高いが、倒伏に強い。乾物収量はワセユタカ、タチワセと同等。	
			タチユウカ (ST-14)	直立型で倒伏に強く、乾物収量が高い。硝酸態窒素の蓄積量が少ない。	
			タチムシヤ	直立型で倒伏に強く、年内刈りから春一番までの乾物収量が高い。	
		中生	タチサカエ	「タチムシヤ」よりやや晩生。倒伏に強く、乾物収量は同程度。	
			ジャイアント	広葉で収量性が高い。再生も良好で放牧利用にも適する。	
		中晩生	マンモスイタリアンB (ピリケン)	広葉で収量性が高く、倒伏し易い。	
			ヒタチヒカリ	やや直立型で広葉で再生および耐倒伏性が良好である。長期利用に適し、高い収量性を維持する。	
超極早生	ダイマジン	倒伏に強く、「ジャイアント」と比較して、合計乾物収量は同程度であるが、2番草は多い。			
	ウルトラハヤテ草駄天	スーパーハヤテ「集」よりも出穂と登熟が早く、乾物収量が高い。低温伸長性が鈍いため8月下旬から9月上旬の播種に適する。			
	スーパーハヤテ集	極早生品種の中で出穂が最も早く、晩夏播きで年内に登熟が可能。			
	はえいぶき	耐倒伏性にややかけるが、乾物収量が高い。			
	アーリーキング (K78R7)	極早生品種の中で茎数が多く、倒伏に強い。晩夏播きで年内に登熟が可能。			
	ハイオーツ	乾物収量はスーパーハヤテ「集」と同程度だが、倒伏に強く、乾物率が高い。			
中生	アムリⅡ	生草収量、乾物収量について1番草、2番草ともに高い。			
	ニューオールマイティ	耐倒伏性、耐病性ともに強く、生草収量および乾草収量については1番草、2番草ともに高い。			

区分	作物名	作型・利用タイプ	商品名(登録名)	特 性	備 考
イ ネ 科 牧 草	飼料用大麦	晩夏まき	ワセドリ2条	年内に糊熟期に達し、晩夏播きで年内ホールクroppサイレージが可能である。	
	ローズグラス	乾草主体	カタンボラ	日長感応性が高いため、出穂は秋季に多くみられる。ほふく茎数が多く、草型はほふく型である。夏季の乾物収量が高い。	
	ギニアグラス	極早生	ナツコマキ	極早生で初期生育は「ナツカゼ」並。茎数が非常に多い。機械による踏圧に強く、2番草以降の収量が高い。	
		青刈・乾草 中生	ナツカゼ	出穂が遅く、稈は太く、葉幅広く長大型の多収型で踏圧に弱い。	
		極晩生	うーまく	出穂が極めて遅く、収穫期間が長い。乾物消化率が高く、耐倒伏性に優れる。	高消化性
	バヒアグラス	放牧・乾草	ペンサコラ	2倍体で葉長が長く、葉幅が狭い。低温伸長性が良好。出穂茎が多いため嗜好性がやや劣る。	
	ネピアグラス	放牧・青刈・サイレージ	矮性晩生 (Dwarf Late, DL)	永年性で嗜好性が良く、収量性が高い。苗での移植による。	
	センチピードグラス	放牧・乾草	ティフブレア	パヒアグラスに比べ年間収量は劣るものの、耐寒性、刈陰性に優れる。シバ型草種の中でも傾斜地での定着性も優れる。	
	トールフェスク	放牧・乾草 中生	サザンクロス	草型は叢(そう)生で、再生が良好。冠さび病に強く、耐暑性が高い。	
		放牧	ウシブエ	草型は叢(そう)生で、再生が良好。冠さび病に強く、耐暑性が高い。	
	オーチャードグラス	放牧・乾草	ナツミドリ	草型は叢(そう)生で、再生が極めて良好。冠さび病に強く、耐暑性、耐寒性が高いが、耐湿性が低い。	
	青刈ヒエ類	青刈・乾草 中生	青葉ミレット	草丈が高く、多収である。耐湿性が高い。	
中生		グリーンシット中生	耐湿性が強く、乾物収量が高い。		
シロクロローバ	中生	マキバシロ	草型はほふく型で、葉幅がやや広く茎が太い。分けつが多く、再生も良好。		
	放牧	フィア (グラスランズファイア)	草型はほふく型で、葉幅が狭く茎が細い。分けつが多く、再生も良好。		
	採草・放牧 早生	ケンランド	草型は直立型で、耐病性、耐暑性がやや強い。再生が良好。		
飼料用イネ (WCS用)	晩生	晩生	たちすずか	出穂は「ヒノヒカリ」より遅く、水稲の収穫後に収穫が可能。他の品種と比べて、稈長が長く、穂長が短い。刈割れも倒伏しにくい。茎葉の単少糖含量が高いことから、乳酸含量の高い良質なサイレージとなりやすく、牛の嗜好性も良好。	極短穂型
			つきすずか	出穂、草丈等は、「たちすずか」並みで、綿葉枯病への抵抗性が強い。	
			つきことか	「たちすずか」に比べ、出穂はかなり遅い。草丈、稈長が長く、穂重割合が他品種に比べてかなり低い。	
	極晩生	極晩生	出穂は「ヒノヒカリ」より遅く、水稲の収穫後に収穫が可能。耐倒伏性は極強で、稈長が長く、乾物収量が高い。TDN含量が低いのが欠点。		
タチアオバ					